

【通信欄】

昭和44年度大学院卒業論文（気象学関係） 及び気象大学校卒業論文一覧

昨年に引き続き、44年度の気象学関係大学院卒業論文をリスト・アップしました。又、本年からは気象大学校の卒業論文リストも併せて掲載します。これによって大学間のみならずひろく気象学会全体に相互の関心を深めていただければ幸いです。（天気編集委員会、担当：廣田 勇）

1. 大学院卒業論文 いずれも理学系研究科、氏名（大学、課程名）、論文題目、発表雑誌名、の順。

博士論文

- ・李 柁雨（北大、地球物理）

降雪の研究—降雪に及ぼす風の影響—、
気象集誌又は北大理学部紀要投稿予定

波面上に発生する Taylor-Görtler vortices について、

未発表

修士論文

- ・佐竹正治（北大、地球物理）

氷晶核の観測、

未発表

- ・中田喜三郎（東北大、地球物理）

Line width of carbon monoxide.

J.Q.S.R.T. 投稿予定

- ・足立 崇（北大、地球物理）

気象衛星写真のステレオ解析による台風及びその近傍
の三次元的雲解析、

未発表

- ・山本 晋（東北大、地球物理）

不均質大気による放射吸収について、

J. Atmos. Sci. 投稿予定

- ・河村俊行（北大、地球物理）

外力下における転位ピットの挙動、

未発表

- ・佐藤康雄（東大、地球物理）

Studies on large-scale wave disturbances in the
winter stratosphere.

二部にわけ前半は気象集誌に印刷済、後半は同投稿予定

- ・石川信敬（北大、地球物理）

氷及び雪の内部昇温、

未発表

- ・津 宏治（東大、地球物理）

Experimental study on convective patterns of the
finite-amplitude convection.

二部にわけ前半は気象集誌に投稿、後半は同投稿予定

- ・安達隆史（東北大、地球物理）

傾圧大気におけるエクマン・スパイラル、

気象集誌に投稿予定

- ・西元幸子（東大、地球物理）

Theoretical study on preferred scales of the con-
vective motion.

二部にわけ前半は気象集誌に投稿予定

- ・徳田正幸（東北大、地球物理）

1970年5月

- 小川 肇（東大，地理）
山岳地域における気候景観の研究。
未発表
 - 小池義人（東大，地理）
低緯度における湿潤域の分布と移動。
未発表
 - 新井二郎（東教大，地理）
高尾山自然林の生活型組成。
未発表
 - 小林 守（東教大，地理）
都市内外の地表面と屋上面における長波放射収支の比較観測。
地理評投稿予定
 - 豊田達雄（東教大，地理）
輻射霧の発生機構および霧層の運動に関する研究。
未発表
 - 森林成生（名大，地球科学第二類）
雪渓・氷河の熱収支に関する研究。
雪氷投稿予定
 - 蒲生 稔（京大，地球物理）
接地気層における乱れの粘性消散率の測定。
未発表
 - 森 征洋（京大，地球物理）
- 風の局地性に関する研究。
未発表
 - 楠田 信（九大，物理）
半日太陰潮における垂直温度分布と帯状流の影響。
未発表
- 2. 気象大学校卒業論文**
(いずれも気象大学校紀要に発表予定)
- 赤木 智：Solitary wave の山越えについて。
 - 金田三郎：氷の融解による帯電。
 - 田沢秀隆：北東気流の構造。
 - 高橋大知：関ヶ原附近の降雪の統計的解析。
 - 中礼正明：ラジオゾンデ資料を用いた鉛直気流の推定。
 - 徳力資夫：赤外放射観測について。
 - 中村和信：震源域における応力分布について。
 - 林 則雄：KC-オゾンゾンデの反応管における特性。
 - 広井たたえ：亜熱帯ジェット核附近の雲の分布及び鉛直循環について
 - 本母利広：大気汚染の統計的解析。
 - 前田一郎：日本列島附近の Seismicity と tectonics。
—海底更新説の立場からの考察と吟味—
 - 向田広志：エネルギー保存則による中下層強風域の解析。
 - 吉松三佐男：乱流場における降水粒子の成長。
 - 渡部浩章：垂直風洞の試作とこれによる水滴の振動について。

[以上]